

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

■コミュニティだより

VOL. 45 (年4回発行)

■発行日 平成19年6月1日
 ■発行 三春まちづくり協会
 ■編集 三春まちづくり協会広報部会
 三春町字大町178 (旧公民館内)
 TEL/FAX (62) 3988

「期待されるまちづくりをめざして、規約の見直し」 —平成十九年度三春まちづくり協会総会を開催—

四月二十七日、若松屋旅館において三春まちづくり協会の総会が開かれました。総会には、橋本副町長も来賓として出席され『まちづくり協会や観光協会など、各種団体による行政を支える日頃の活動に感謝している。町としても、行財政健全化のため改革プログラムを進めているが、桜川改修・町立三春病院建設等大変な仕事を抱えており、今後も町民の皆さんのご理解とご協力をいただきたい』との挨拶がありました。

幕田協会長を議長に、十八年度の事業報告、収支決算報告の後、十九年度の事業計画及び収支予算案に引き続き、協会規約及び部会要綱の改正案について審議が行われました。今年度の区長異動に伴う役員・委員の一部改選による新しい体制で、今後一年間のまちづくり活動計画を協議、満場一致で決定しました。主な事業項目と新役員、各部会委員などは次のとおり。



全体事業

- 1 クリーンアップ作戦
七月一日(日)に実施する。
- 2 研修会の開催
住みよいまちづくり活動を推進するため、町民参加の研修会を開催する。

○全体研修
まちづくりの課題について講師を招いて研修を行い共通認識、共通理解のもとに解決にむけて活動を展開する。

○部会研修
各部会内学習並びに各部会の計画に基づき、地域住民の参加を呼びかけ、町内探訪・踏査・視察をおこない理解を深める。

○視察研修
必要に応じて町外のまちづくり先進地を視察し、委員の見識を広め、今後の活動に役立てる。

- 3 懇談会の開催
まちづくりの中心課題について、地区内在住議員と

部会事業

- 4 町民球技大会への助成
- 5 自主防災会事業の助成
- 6 地域で進める総合的な土地利用計画の策定

青少年育成部会

- ① 児童生徒の安全を守る活動(継続事業)
- ② 三春小中学校の総合学習活動への協力
- ③ 今後の部会活動の見直し検討(次年度から生涯学習部会と見直されるため)

環境部会

- ゴミ問題、美化運動等の生活環境改善のための活動
- ① 環境についての勉強会
 - ② 米のとぎ汁EM発酵液のPR活動

街並部会

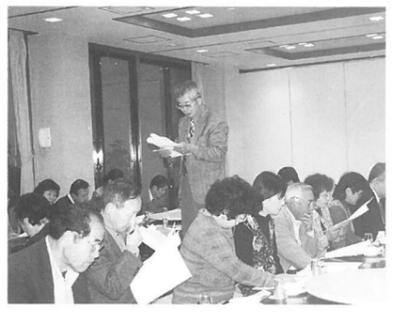
- 住民の憩い、潤いの場の整備など快適で住みよいまちづくりのための活動
- ① 石柱設置(2基)
 - ② 石柱を知ってもらおうイベント
 - ③ お城山に植樹をする検討作業
 - ④ 勉強会開催

福祉部会

- 地域福祉の推進と保健福祉のための活動
- ① ふれあいの集い開催
 - ② 敬老会への参加
 - ③ 福祉施設の見学研修(七月頃)
 - ④ 保健・福祉の勉強会(十月頃)

地域部会

- 住みよいまちづくり推進のため自然・歴史・文化等風土に関する情報交換や協議活動
- ① 散策路踏査(五月頃)



広報部会

- 協会活動の周知及び各種情報提供
- ① コミュニティ広報紙「三春わが街」定期発行(年四回)
 - ② 増刊号・号外の発行、各部会・協会のチラシ等作成協力
 - ③ 定例部会の開催

規約改正の概要

○規約改正の背景
三春まちづくり協会規約は昭和五十七年制定以来大幅な改正が無く、地方分権の本格的到来による新しいまちづくりが求められる情勢にあり、三春まちづくり協会としてこのことに適切に対応

規約改正の概要

○町民参加型のまちづくり活動の実施
各字まちづくり委員会を地域事情に応じ組織し、地区民を巻き込んだ実践的な活動を行う。(第9条)

○平成二〇年度から施行役員改選期に合わせ、平成二〇年四月一日から新規約による新しいまちづくりをスタートさせる。(付則)

三春まちづくり協会役員		
協会 会長	勝 寿男	彰 弘清
副会長	英 田内	上 名沼
監 事	清 裕英	榮 藤田
大町 委員長	☆ 柳 伊武	☆ 佐 久澤
中町 委員長	☆ 伊 藤	☆ 大 津
八幡町 委員長	☆ 柳 伊武	☆ 佐 久澤
北新町 委員長	☆ 伊 藤	☆ 大 津
八島台 委員長	☆ 柳 伊武	☆ 佐 久澤
各部会長	6名	専 従

部会名	氏名	住所	
青少年育成部会	◎大谷明弘	北町	
	○佐久間能生子	中町	
	前川四朗	南町	
	村上俊朗	一本松	
	渡辺邦一	深田	
	柳沼一恵	清島	
	☆新野恭朗	中町	
	橋元勝紀	大町	
	☆新野徳秋	中町	
	◎渡辺博行	深田	
環境部会	○大越瑛子	南町	
	村上喜代治	ケ谷	
	佐々木律子	八幡	
	先崎豊治	北町	
	七喜代子	八島	
	☆佐々木穰子	大町	
	永山栄昌	大字	
	☆増子弘昌	大字	
	◎佐久間保一	八島	
	○橋本奉明	一本松	
街並部会	☆橋本信子	大町	
	佐久間善義	御免	
	渡辺吉郎	八幡	
	菅野盛健	荒町	
	高橋寸直	北町	
	☆壁山幸忠	新町	
	岡本	八島	
	◎金子豊治	八島	
	○久保ツヤノ	御免	
	佐久間貞治	大町	
福祉部会	鳴原徳子	ケ谷	
	小林東子	八幡	
	小部幸子	北町	
	村上昭子	弓町	
	川上彰彦	深田	
	浮内	四軒	
	◎田母野公彦	荒町	
	○菅井英ヒ	大御	
	藤吉勝子	御免	
	阿部照雄	一本松	
地域部会	河辺サタ子	弓町	
	河辺次男	八島	
	☆大渡内吉久	八島	
	○永井昭一	清水	
	○湊山トク	大町	
	庭村利孝	中町	
	中佐勝夫	沼八	
	村藤マ	ノ島	
	◎部会長		
	○副部会長		
☆新任者			

町名石柱ガイドマップ



街並部会ではこの10年間で町内23か所に町名石柱を設置しました

拓本を楽しもう！
石柱の頭の左はしに、紙をあててエンピツでこすってみてください。浅彫りした文字が現れます。

年度	番号	地名	筆耕者
平成18年度	23	江戸街道	深谷 好子
平成17年度	22	会津街道入口	佐久間秀男
平成16年度	21	警城街道入口	鳴原 徳子
平成15年度	20	せり場	大室 ヤイ
平成14年度	19	道路元標復元	
平成13年度	18	踊り場	橋本 弘
平成12年度	17	担橋	渡辺 俊三
平成11年度	16	本陣	
平成10年度	15	燕清水	橋本 宗明
平成9年度	14	山中	
平成8年度	13	小金滝	三瓶 勉
平成7年度	12	雁木田	加藤 肇
平成6年度	11	馬場	伊藤 進
平成5年度	10	弓町	
平成4年度	9	烏帽子石	
平成3年度	8	小浜海道	
平成2年度	7	亀井	松本 泰三
平成1年度	6	丈六	
	5	化粧坂	
	4	お城坂	
	3	道場町	多田 昭道
	2	御免町	
	1	桜谷	

「石柱設置事業」について 街並部会長 佐久間 保一

この「石柱設置事業」は平成9年度に最初の石柱を設置したわけですが、私が聞いた話としては、その時点で遡ること15年ぐらい前から企画されていたそうです。平成9年度の街並部会長の根本忠さんの下、地域の呼び名や地区の文化的な意味合いを石柱に刻して、まちづくりに関して町民に何らかの潤いを持っていただければと実施しました。当時石柱を設置するために、飯坂から岩手の花巻、宮城の登米と部会員が自分たちで車を出し、運転して見学して回ったことを懐かしく思い出します。内輪話をしますと、石柱1基を設置するためには、設置場所

の候補地を募り、その後歴史民俗資料館の学芸委員さんを招いて勉強会を開き、設置場所を決定します。場所が決まったら地主さんに了承いただき、説明文を作り、場所名を毛筆で書いてくださる方を御願ひします。等々、部会員はもとより、たくさんの町民の方のご協力の基に実行できております。

現在石柱は23基になりました、本年度は石柱を認識していただくことと、皆さんの石柱になるようにイベントを企画しますので、良いアイデアがありましたらまちづくり協会までお知らせください。

編集後記

▼六月一日は「衣替え」。これからは、夏に向かって「日傘、ゆかた、朝顔、よしず、風鈴、ひる寝？」など、自然に順応しながら、涼を得ようとする先人たちの生活の知恵である。家や会社や車の中までクーラー・エアコンといった科学の技に比べたら、なんとささやかな知恵か▼よし悪しはともかく、現代の科学は、自然に抗い、自然を征服することで人間の快適さを求めているところがある。その結果、汚染・薬害・温暖化など自然のしっぺ返しがきているのは間違いない▼人間もそろそろ、自然に限らず、社会環境の変化に敏感に反応し、「ここころの衣替え」をする時期かなと考える今日この頃である。(湊)

コミュニティだより
「三春わが街」第四十五号
発行日 平成十九年六月一日
発行 三春まちづくり協会
編集 三春まちづくり協会
広報部 三春町字大町一七八(六二)三九八八